# 栗原 NN 通信

発行：宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部
〒987-2251　宮城県栗原市築館藤木 5-1
TEL：0228-22-2467
FAX：0228-22-9284
HP：https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khsgsin-ns//
Instagram：ございんくりはら
２０２６年１０月２３日発行　第２１号



## ●蓬田棚田で田植え体験を行いました！



令和８年５月１７日（日）に緑豊かな栗原市若柳上畑岡にある「蓬田（よもぎだ）棚田」にて、尚絅学院大学の皆さんと田植え体験を行いました。集落協定のもと、地域一丸となって大切に維持されてきたこの美しい棚田。当日は総勢 19 名が参加し、活気あふれる賑やかな農作業の一日となりました。

作業終了後には、蓬田棚田において収穫された米「ひとめぼれ」を用いた特製のおにぎりが参加者全員に振る舞われました。自分たちの手で植えた苗の将来に思いを馳せつつ、和やかな雰囲気の中で交流のひとときを過ごしました。

【田植え体験の様子】







## ●蓬田棚田農作業体験を行いました！



令和８年６月１７日（水）に栗原市若柳上畑岡にある「蓬田（よもぎだ）棚田」にて、「若柳蓬田集落協定」の主催による農作業体験が開催されました。

当日はジリジリと照りつける太陽が眩しい青空の下、集落の方々と参加者が力を合わせ、サツマイモの定植と枝豆の種まきを行いました。

【農作業体験の様子】







# ●栗原市内の小学校で「田んぼダム出前講座」を行いました！



令和８年６月２５日（木）に栗原市立鶯沢小学校の６年生１３名を対象に、ジオパーク学習の一環として「田んぼダム出前講座」を行いました。

田んぼダムとは、田んぼの排水口にロート型堰板などを取り付けることで、田んぼに降った雨を一時的に溜め、ゆっくりと排水させる取組です。

ロート型堰板　　ゴミが詰まりにくい構造です！



前面



側面

ロート型堰板を設置した場合







講座では、実際の現場で使われている堰板（せきいた）を観察しながら、「田んぼダム」の構造や果たしている役割について解説しました。その後のクイズコーナーでは、児童たちが勢いよく手を挙げて意欲的に参加してくれました。

締めくくりには、田んぼダムの仕組みを再現した模型を使って実演を行いました。通常の田んぼでは排水路の水位が急上昇して下流での氾濫リスクが高まるのに対し、田んぼダム（排水口径を絞ったもの）に見立てた田んぼでは、一時的に田んぼに貯水することで、排水路へ流れ込む水量を抑える様子を実際に見ていただきました。今回の出前講座を通して、「田んぼダム」の取り組みについての児童の皆さんの学びや理解が、より一層深まったと感じています。

## 【出前講座の様子】







田んぼダムの仕組みについては、宮城県公式 YouTube チャンネルでも動画でわかりやすく紹介しています。下記 URL からぜひご覧ください！

URL：https://www.youtube.com/watch?v=UwxhMoxNqX0



## ●「田んぼダム」の修了証書を作成しました！




田んぼダム講座「田んぼダムのおはなし」を受講された方へお渡しする修了証書を作成しました。子ども向け（栗原 NN 部公式キャラクターせきまる入り）と大人向けの２種類を用意しています。裏面には田んぼダムの仕組みや役割がわかりやすく記載されています。

大雨から地域を守る田んぼダムの取り組みを、ぜひ一緒に応援していただけると嬉しいです。




【表】




【裏】







## ●栗原市内の身近な商業施設で「田んぼダム」パネル展示・シールアンケートを行いました！




令和８年８月７日～２４日に「田んぼダム」の普及拡大を図ることを目的として、イオン栗原志波姫店にて「田んぼダム」のパネル展示を行いました。

田んぼダムについて知らない方が多い中、パネル展示で興味を持たれた方や、田んぼダムの取組みについて賛成の声が多く寄せられました。出前講座やパネル展示を通して「田んぼダム」の理解を深めてもらえるよう努めて参ります。

【パネル展示の様子】




【アンケート集計結果】







